



第一回学校評価アンケートありがとうございました

夏休み前に実施致しました学校評価アンケートの結果をご報告致します。より充実させていくべきところ、見直すべきところなどを検討し、教育活動の改善へと結び付けていきたいと思っております。子ども達の力を最大限引き出し、伸ばしていけるよう、今後ともご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

○ 各質問に対し、1:そう思う 2:どちらかといえばそう思う の回答数と比率

保護者	項目	項目内容【目標数値(%)】	Total	1+2	%	児童	項目	項目内容【目標数値(%)】	総数	1+2	比率	
連携	①	学校の様子や児童の成長の様子が分かる。(HP、週案、各種おたより、ClassDojo、コーヒーマーケティングなどから)。【80】	182	171	94	連携	①	わたしは、週案やフェリーチェのホームページ、ClassDojoには、クラスのことや学校の様子などがのっていることを知っている。【80】	191	177	93	
	②	学校の諸行事に参加したいと考えている。【80】	182	173	95		確かな学力	②	わたしは、授業がわかる。【80】	191	184	96
	③	学校に連絡や相談がしやすいと感じている。【80】	182	158	87			③	わたしは、家できちんと宿題や勉強をしている。【80】	191	185	97
確かな学力	④	子どもの学習理解度は良好である。【80】	182	158	87	④		わたしは読書が楽しい。【80】	191	172	90	
	⑤	子どもは、家庭学習(宿題を含む)の習慣が身についている。【80】	182	161	88	豊かな心	⑤	わたしは学校が楽しい。【90】	191	174	91	
	⑥	児童は読書が好きである。【80】	182	132	73		⑥	わたしは進んであいさつをしている。【80】	191	183	96	
豊かな心	⑦	児童は毎日楽しく学校に通っている。【90】	182	173	95		⑦	わたしは返事がしっかりでき、用件がはっきりと言える。【80】	191	177	93	
	⑧	児童は進んであいさつをしている。【80】	182	140	77	⑧	わたしは学校の約束やルールを守って生活している。【80】	191	186	97		
	⑨	児童は返事がしっかりでき、用件がはっきりと言える。【80】	182	140	77	⑨	わたしは家族の一員という気持ちを持ち、家庭のルールを守っている。【80】	191	179	94		
健康体力	⑩	児童は家族の一員という気持ちを持ち、家庭のルールを守っている。【80】	182	175	96	健康体力	⑩	わたしは「早寝」「早起き」「朝ご飯」の規則正しい生活ができている。【80】	191	168	88	
	⑪	「早寝」「早起き」「朝ご飯」の規則正しい生活ができている。【80】	182	161	88		⑪	わたしは週3日以上、体を動かして遊んだり運動したりしている。【80】	191	183	96	
	⑫	週3日以上、体を動かして遊んだり運動したりしている。【80】	182	152	84		安全確保	⑫	わたしは、道路の渡り方、バス・電車での過ごし方など(登下校中を含む)について家庭で話し合っている。【90】	191	152	80
⑬	児童に遊びや運動をすることを勧めている。【80】	182	178	98	⑬	わたしは将来の夢や希望がある。【80】		191	178	93		
安全確保	⑭	児童に自分の身を守る力を育てている。【80】	182	170	93	安全確保	⑭	わたしは、道路の渡り方、バス・電車での過ごし方など(登下校中を含む)について家庭で話し合っている。【90】	191	152	80	
	⑮	道路の渡り方、バス・電車での過ごし方(登下校中を含む)について家庭で話し合っている。【90】	182	173	95		⑮	わたしは将来の夢や希望がある。【80】	191	178	93	
進路・生き方	⑯	将来の夢や希望について、親子で話し合う機会を設けている。【80】	182	173	95	進路・生き方	⑯	わたしは将来の夢や希望がある。【80】	191	178	93	

○のついている項目は目標数値を下回っている

アンケート結果より

- アンケートの回収率が大変に高かったです。フェリーチェ保護者様の学校への協力の高さがうかがえます。ありがとうございました。
- 児童アンケートでは、ほとんどの項目で目標数値を超えています。目標数値に達しないものは、「わたしは、道路の渡り方、バス・電車での過ごし方など(登下校中を含む)について家庭で話し合っている。」の1項目でした。
- 保護者アンケートでも、多くの項目で目標数値を超えています。達しないものは「子どもは読書が好きである。」「子どもは進んであいさつをしている。」「子どもは返事がしっかりでき、用件がはっきりと言える。」の3項目でした。

課題解決に向けて

- 1 読書が好きになるようにするために
 - 子どものアンケートでは、「読書が楽しい」と回答した児童は90%でした。読書に対して好意的に感じていますので、今後も、学校で良い本を紹介したり興味を引き出す企画をたくさん取り入れながら、読書の時間を確保していきたいと思えます。ご家庭でも本を読む時間の確保をお願い致します。本は、語彙力や表現力、そして想像力を増やします。
- 2 あいさつができるようにするために
 - 児童会が中心となって進める「あいさつの木」を継続します。また、教師側から子どもたちへ日常的にあいさつすることにより、子どもたちにも「誰にでもあいさつをする習慣」を身につけさせます。
 - 家族間でのあいさつやご近所間でのあいさつなど、家庭や地域でも自然にあいさつができるような雰囲気づくりを保護者の方にもお願い致します。
- 3 返事がしっかりでき、用件が言えるようにするために
 - 学校内において、返事や用件がしっかり言えるように、授業中や職員室等への出入りなど時と場所に応じた指導をしていきます。
- 4 家庭で安全について話し合ってもらうために
 - 今後も、学級指導、安全指導において、安全確認や安全確保について学ぶ機会を設けていきます。
 - 自分の身体と安全は、自分で守ることを繰り返し指導し、自己管理能力の醸成に努めていきます。
 - 学校の避難訓練や交通安全教室、自転車教室などのときに、ご家庭でも安全について話し合う場を設けて頂きますようお願い致します。
- 5 自由記述欄について
 - Class Dojo や Coffee Meeting について
 - Class Dojo は1週間前に、Coffee Meeting については日程を2~3週間前に送信しています。翻訳をみてもよく分からないときは、英語の先生にメッセージを送ってくだされば対応しますのでお願いいたします。
 - いじめの心配について
 - 学校では、「差別をしない、させない、許さない」の姿勢で、お互いに尊重できる学級や学年、学校となるように取り組んでいます。些細なことでも何かあれば、担任の先生に相談してください。問題が小さいうちに解決するように努力していきます。
 - 私学テストについて
 - 本校では、卒業後に色々な中学校へ進学する希望があります。そのため、児童の客観的な学力を、担任や本人、保護者が把握する必要があります。また、本校の学力の高いところや課題のあるところを見出し、今後の取り組みに生かしていく必要があります。そのため、全員で臨んでいます。

紙面の都合からすべてを紹介できませんが、紹介できなかったものも含め、今後の学校の取組の参考にさせていただきます。保護者の皆様には、引き続き、子どもたちを見守っていただくとともに、本校の教育活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。